

日本物理教育学会 ニューズレター



2013年度 日本物理教育学会 定時総会・役員選挙について

2013年度の定時総会が、6月15日（土）に開催されます。5月23日付けで送付いたしました総会議案（役員選挙を含む）をご検討の上、投票用紙を6月10日（月）までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

2013年度日本物理教育学会 年会 第30回物理教育研究大 会（仙台8月10, 11日）発 表論文募集

8月10日（土）～11日（日）に東北大学片平キャンパスにおいて、2013年度日本物理教育学会年会・第30回物理教育研究大会（大会テーマ「震災の地で考える 物理の力」）を開催いたします。

発表・参加の申し込み受付期間は次のとおりですので、詳細を第30回物理教育研究大会ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください。

<https://sites.google.com/site/pesj2013/>

【発表申し込み受付期間】6月3日（月）～7月1日（月）

【参加申し込み受付期間】6月3日（月）～7月16日（火）

【8月12日（月）の津波被災地視察バスツアー申し込み受付期間】
6月3日（月）～7月16日（火）

※ご注意：バスツアーは定員47名になり次第締切となります。

▶発表（原著講演・ポスターセッション）を希望される方

7月1日（月）までに参加申し込みもしてください。

▶予稿原稿の送付締め切り

7月8日（月）厳守でお願いいたします。

▶第30回物理教育研究大会ウェブサイト以下に以下の情報を掲載しました。

（1）予稿投稿票

（2）予稿集原稿作成要領とフォーマット（1段組み版／2段組み版）

※ご注意：予稿集原稿はA4用紙縦置き2頁を”カメラレディ版”でご準備ください。予稿集では、2頁見開きに編集します。

（3）ポスター作成要領＜（1）予稿集投稿票に記載＞

学会が関連する

イベントカレンダー

2013年6月3日(月)～7月1日(月)
2013年度日本物理教育学会年会
30回物理研究大会 発表申込

2013年6月3日(月)～7月16日(火)
2013年度日本物理教育学会年会
第30回物理研究大会 参加申込
津波被災地視察バスツアー申込

2013年6月8日(土)
大学入試問題検討会（大阪）
於 大阪大学豊中キャンパス

2013年6月10日(月)
総会議案（役員選挙含む）
投票用紙投函締切

2013年6月15日(土)
2013年度総会
於 筑波大学附属高等学校

2013年6月29日(土)14:30～
北海道支部総会
於 北海道大学

2013年6月29日(土)14:00～予定
東北支部総会
於 仙台第二高等学校

2013年7月7日(日)10:00～予定
新潟支部総会
於 新潟大学

2013年7月14日(日)～19日(金)
第12回アジア太平洋物理学会
(APPC12)
於 幕張メッセ国際会議場

支部総会のご案内

【北海道支部】

- ▶日時：2013年6月29日（土）14：30～
- ▶場所：北海道大学 人文・社会科学総合教育研究棟 4階 W410教室
- ※ 総会終了後、ヒッグス粒子関連の講演会を開催予定（参加費無料）

【東北支部】

- ▶日時：2013年6月29日（土）14：00～（予定）
- ▶場所：仙台第二高等学校 会議室
- ※ 総会終了後、特別講演「東北大学の理科実験教育」を開催予定
講師：須藤彰三教授（東北大学）

【新潟支部】

- ▶日時：2013年7月7日（日）10：00～（予定）
- ▶場所：新潟大学 総合研究棟（物質・生産系）161号室
- ※ 総会終了後、講演・研修会を開催予定
講師：岸澤真一先生（拓殖大学）

2013年度 応用物理・物理系学会 中国四国支部合同学術講演会開催の ご案内

中国四国支部では、2013年度応用物理・物理系学会中国四国支部合同学術講演会を開催致します。高校生対象のジュニアセッションも予定されていますので、生徒さんの研究成果の発表の場としてご活用ください。詳細は、次のとおりです。是非ご参加ください。

- ▶日時：2013年7月27日（土）
- ▶場所：香川大学工学部（林町キャンパス）
- ▶申込方法：2013年6月14日（金）17：00までに、以下のサイトからお申し込みください。

<http://www.eng.kagawa-u.ac.jp/~jsap2013/>

※ ジュニアセッションの詳細な要項は以下のサイトまで！

<http://ph1.ed.hiroshima-u.ac.jp/pesj-cs/shibukai2013-pre.html>

特集：支部活動の紹介（北海道支部）

今月号から、各支部の日頃の活動の紹介をする特集を始めました。第一弾は、北海道支部です。

「支部総会」の開催

- ▶毎年6月の土曜日午後開催しています。終了後、1時間程度の講演会と実験デモを行うのが恒例です。

中学・高校・大学をつなぐ「物理教育シンポジウム」

- ▶2010～2012年の3年間、11月23日に開催してきました。この企画は2部構成で、前半は中学、高校の科学部生徒による研究発表を行います。発表10分、質疑10分くらいで中高生諸君との対話を大切にしてきました。2009年以前から、北海道支部では中学・高校科学部の活動を応援する企画を10年以上続けています。
- ▶後半は中学校の先生方をパネリストにお迎えして、「高等学校物理基礎」を話題の中心に議論を進めてきました。全ての生徒を対象とした物理教育を検討するためには、中学校での実践から多くのヒントが得られるであろうと期待して始めたシンポジウムですが、毎年、予想以上に大きな収穫がありました。3年間で一つの区切りがついたので、それに続く企画を現在検討中です。

2013年7月27日(土)

応用物理・物理系学会中国四国
支部合同学術講演会
於 香川大学工学部林町キャンパス

2013年8月5日(月)～9日(金)

The International Conference
on Physics Education 2013
(ICPE2013)
於 チェコ共和国プラハ Don
Giovanni Conference Centre

2013年8月9日(金)

評議員会、理事・評議員懇談会
於 東北大学片平キャンパス

2013年8月10日(土)～11日(日)

第30回物理教育研究大会
「震災の地で考える 物理の力」
於 東北大学片平キャンパス

2013年8月12日(月)

津波被災地視察バスツアー
仙台駅～石巻市・女川町・東松
島市～仙台駅

2013年9月25日(水)～28日(土)

日本物理学会2013年秋季大会
於 徳島大学

学会関連イベントは、以下のサ
イトでも紹介しています

<http://pesj.jp/event>

支部会誌「物理教育研究」の発行

- ▶年1回発行しており、2012年でVol.40を数えました。
- ▶北海道支部は支部会費を徴収していませんが、会誌の購読料として1,000円をお願いしています。

「物理教育研究会」の開催

- ▶毎年12月の土曜日午後に支部主催の研究会を開催しています。
- ▶1時間程度の特別講演1本、15分程度の原著講演2～3本、「ミニ模擬授業」と題した支部会員を生徒に見立てた15分程度の模擬授業を3本程度、実験デモが数件、最後に全体討論、そして懇親会で年を締めくくるという流れです。
- ▶「ミニ模擬授業」は「高等学校物理基礎」の授業研究の目的で始め、4年間で13テーマを実施しました。

支部理事会の開催

- ▶4～5月に6月総会準備、10月に11～12月の支部研究会準備のために開催しています。秋の企画によっては、7～8月に開催することもあります。忙しい理事が多いので、平日午後6時30分から始めています。
- ▶お茶とお菓子だけで9時近くになることもあり、毎回ホットな議論が交わされます。
- ▶2012年度は全国大会開催のため、支部理事会とは別に実行委員会を数回開催しました。

その他の活動

- ▶「高校物理の授業に役立つ基本実験講習会」は北海道での2回目を2013年1月8日に開催しました。北海道は冬季休業が25日ありますので、平日ですが休業中です。
- ▶また、「青少年のための科学の祭典」については、以前は北海道支部（または支部会員）が企画の中心となっていました。全道各地に蒔いた種がそれぞれの地域で根付き、北海道支部からは独立したものも数多く開催されているのが現状です。
- ▶北海道支部のHPには、過去の活動も紹介しています。是非、ご覧下さい。

<http://b.high.hokudai.ac.jp/>

物理教育研究メーリングリスト(ML)が設定されています

この物理教育研究MLは、本会正会員（学生会員を含む）であればどなたでも参加できます。

参加を希望する会員は、subject欄に「per-ml参加申し込み」、本文として、日本物理教育学会会員番号と氏名を記載したe-mailを、MLへの投稿に使用するメールアドレスから以下のアドレス宛てに送付してください。

[per-ml-adm \(at\) pesj.jp](mailto:per-ml-adm@pesj.jp) ただし、(at)は@で置き換えて下さい。

また、このMLの詳細については次のウェブサイトを参照してください。

http://pesj.jp/research/ml_per

[事務局より] 夏の研究大会の申込が始まりました。皆さん奮ってご参加・ご発表ください。ニューズレターで広報したい行事などありましたら、6月15日までに[news\(at\)pesj.jp](mailto:news(at)pesj.jp) ((at)は@で置き換えてください)へご連絡ください。編集委員会で掲載の適否を審議し、記述を編集いたします。

発行：日本物理教育学会会長 高橋憲明
編集：日本物理教育学会ニューズレター編集委員会
発行日：2013年6月5日